広報 ふくつ
私たちのまち、
ふるさと福津の情報がたっぷり
Public Relations
Fukutsu No.212
2022
令和4年
9
September

「新しいまちづくり」の場が誕生しました

市内では、誰もが暮らしやすいまちの実現に向けたさまざまな取り組みが進んでいます。それらの活動は、従来の市民主体のものに加え、小・中学校や高校、大学、企業も加わり、そして連携する多様なものとなってきています。今回は、そのような「新しいかたちのまちづくり」を支援し、創り出していく施設として誕生した福津市未来共創センター「キッカケラボ」を紹介します。

目 次 contents

「新しいまちづくり」の場が誕生しました 2
「潮湯の里夕陽館」の今後の活用方法に関する意見を募集します 6
津屋崎行政センターの今後のあり方を検討するための意見を募集します 8
東福間駅周辺地区の都市再生整備を実施しています 10

■ まちの話題 4
■ SDGs／消費生活／福津防災／環境掲示板 12
■ なかよし通信／図書／男女 14
■ 郷育かわら版 16
■ 好いとお!福津／まちの観光イベント 18
■ 新型コロナワクチンに関するお知らせ 20
■ 情報広場 21
■ 福津の今昔 28

掲載している情報は、8月17日現在のものです。新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、変更となる場合があります。

2022 令和4年 9 September
No. 212
発行 福津市 〒811-3293 福岡県福津市中央1-1-1 ☎42・1111(代表)
編集 まちづくり推進室
印刷 久野印刷株式会社
VEGETABLE OIL INK
UD FONT by MORISAWA

Fukutsu Present and Past

福津の今昔

～変わる風景 変わらない風景～

vol.4 福間駅

久しぶりに訪れてみると懐かしさを感じるふるさとの風景。以前、田畑だった場所や鉄道が通った道は住宅が建ち並び、街並みや景観は大きく変わってきました。今、当たり前にそこにある風景の写真を見ながら、その歴史を少し辿(たど)ってみましょう。

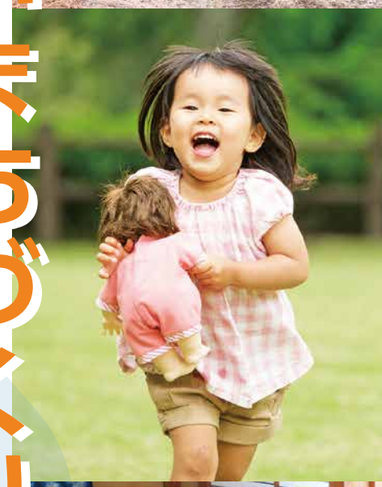
◀平成22年3月に現在の駅舎が完成。当初、自由通路と「さいごう口」はなく、平成23年2月に自由通路が開通しました

◀平成17年の福間駅。昭和62年の国鉄民営化に際して改築された駅舎は、現在のみやじ口エスカレーター降り口付近から駐輪場にかけて、位置していました。また、タクシー待機場所との関係で、本来の助手席側からではなく、運転手側から、タクシー利用客は乗り降りしていました

◀昭和30年ごろの正月の福間駅。年末年始に掛けて、宮地嶽神社参拝客の下車駅としてにぎわっていたといいます

明治23年に、博多駅から赤間駅間の九州鉄道が開通し、福間駅は開業しました。当時、福間から宮司、宮司から津屋崎の間には馬車鉄道が走り、宮地嶽神社への参拝客や貨物の運搬などで活躍。全国的にも、鉄道の開通によって、商品流通の手段だった馬車や船は鉄道に取って代わっていきました。JR九州の令和2年の統計では、1日平均7,305人が福間駅で乗車しており、全567駅の中で15番目に利用者の多い駅となっています。

「新しいまちづくり」の場が誕生しました!!



「きっかけ」が生まれる施設です。

福津市は令和元年7月にSDGs未来都市となりました。市内では、持続可能な住みよいまちを実現するために、地域自治や学校運営などのさまざまな分野で、いろいろな人がお互いの立場を尊重しながら未来に向かって一緒に活動する取り組みが行われています。福津市に暮らしている人はもちろん、働く人や学ぶ人、活動する人など、活躍する人の輪は広がってきています。

そのような取り組みをさらに広げる場、新たに関わりたい人が参加しやすい入口となるプラットホーム（中間支援機能）として誕生したのが「福津市未来共創センター」です。これまで市民活動団体支援を担ってきた「福津市ボランティアセンター」の機能に、学びの場や新たな仲間と出会う機会などを加えました。これによって、より多くの人がまちの課題解決や未来づくりにつながる活動に興味関心を持ち、新たなつながりを生み出すことが期待されます。

「市民活動」をはじめてみよう！

産学官民の皆さんが活用し、市民共働や公民連携、企業・事業者の社会貢献活動などが実現できる、つながりを広げることができる施設となることを目指します。「皆さんがつながり合って、何かを創り出すきっかけになりたい」そんな思いを込めて、愛称を「キッカケラボ」としました。

「キッカケラボ」が、活性化や促進に取り組む「市民活動」とは、自分だけのためでなく、みんなのために自ら進んで行う活動です。ボランティア活動として1人で行うものから、大きな広がりを持つグループによるものまで、その形態はさまざまで、環境や福祉、子どもの育成、防災、人権など、分野は多様です。それらの活動が生まれるきっかけは「なんとかしたい」という思い、つまり「私発（私から始まる）」によるものです。そこには、市民の皆さんが社会や地域で生活する上でのちょっとした不便や疑問、未来に向けたアイデアがあります。「私が困っている」ということは、他にも困っている人がいるかもしれない。そんな思いのつながりから生まれるのが「市民活動」です。

また、地域課題や社会課題に関わらなくても、自分の好きなことや得意なことを生かして、施設訪問や鑑賞会などの機会をつくることも、生活文化の質を高め、交流を広げていく大事な「市民活動」です。このように、自分に無理のない範囲で取り組める、楽しみながら参加できるという特性から、市民活動は、ずっと続けられる持続可能なまちづくりとして注目されています。

▶皆さんのキッカケづくりをスタッフがお手伝いします（左から）貴島道拓、片岡佳苗、宮木裕子

みんながつながる「新しいまちづくり」

現在、市内では、さまざまな分野で多種多様な市民活動が実践されています。「キッカケラボ」は、それらの活動の支援や情報発信はもとより「始めたいけど、何をすればいいか分からない」「実現したいことがあって、誰かに協力してほしい」といった「きっかけ」を探している人にも、さまざまな入口を用意している施設です。

福津で暮らしている皆さん、このまちに関わる事業者やこのまちが大好きな他都市で暮らす人など、福津に関わる多様な人がつながりながら「新しいまちづくり」の創発（※）を生み出す場づくりを進めていきます。皆さんもぜひ「キッカケラボ」の取り組みにご参加ください。

※創発…多様な主体が関わり新しい活動や価値をつくること

「キッカケラボ」誕生までの経緯

令和元年度

国が「SDGs未来都市」として本市を含む31都市を選定。9月に福津市SDGs未来都市計画策定。同計画内で「幸せのまちづくりラボ」事業が位置付けされる。

令和2年度

19人の市民が参画した準備会議で、これからの市民活動への中間支援についての対話を重ね、提言などを経て「幸せのまちづくりラボ（仮称）実施方針」を策定。

令和3年度

幸せのまちづくりラボ（仮称）準備室として事務局を9月発足。企画運営会議の開催、市内の市民活動などの実態調査（93団体・組織）などを実施。

令和4年度

福津市ボランティアセンターを改組し、福津市未来共創センター「キッカケラボ」が中央公民館内に7月オープン。
2つの会議室や情報コーナー、印刷コーナーなどがある。

キッカケ ラボ
KIKKAKE LAB.

私もできる。であい・つながり・楽しむ場づくり

バスクール

場づくりファシリテーター実践塾「BA-School」を9月から開講。参加者を募集しています。人とつながるきっかけづくり、分野や世代を超えた仲間づくりなど、地域づくりにつながる「良い場」を企画する側としてのスキルを学び、実際にみんなで小さくやってみることで自信をつけていく場です。「これから地域に関わりたい」と思っている人や、地域に関わっているけれど「もっと良い方法を学びたい」という人にオススメです。9月開講で来年2月までの全6回。間に小さな実践も挟みます。ぜひ参加をご検討ください。申し込み方法など詳しくは、福津市公式ホームページ内「福津市未来共創センター」ページをご覧ください。

開催日程（予定／変更になる場合があります）

①	9月10日(土)	午後1時～午後5時	キッカケラボ
②	9月13日(火)	午後7時～午後9時15分	市立図書館
③	9月20日(火)	午後6時30分～午後9時15分	市役所別館
④	10月8日(土)	午前10時～午後5時	市立図書館
⑤	10月23日(日)	午前10時～午後5時	キッカケラボ
⑥	2月11日(土)	午後1時30分～午後4時30分	宮司コミュニティセンター

気軽に安心して参加できる、社会にいいこと1日体験

市民活動体験プログラム

市民活動をやってみたくても、初めての人には「何をすればいいの」「知り合いがいない」「一度参加すると抜け出せないのでは」など、何かと不安がいっぱいです。このプログラムは、そんな皆さんが「まずは一度体験してみる」ために、受入団体に協力いただき、いろいろな1日体験を用意しています。経験がなくても「やってみたい」の気持ちがあれば、もちろん大歓迎です。

01. 活動の空気を肌で感じる！

自分に合うなと思ったら続けて参加もOK！
気になる活動をいくつか体験するのもOK！

02.「受入体制」が万全！

受入団体が初心者にも取り組みやすい内容に
工夫してくれるので、楽しく参加できます！

03. 1人参加も安心！

事前の日程調整やもしもの際の保険も
キッカケラボがバックアップ、1人でも安心です！

問い合わせ
福津市未来共創センター「キッカケ ラボ」
☎42・9071　メール fukutsu-vc@cap.ocn.ne.jp
福津市手光2222番地 中央公民館内

▲子育て中だからこそ共感できる意見が飛び交いました

市子育て世代包括支援センター ×九大×市民

分かりやすい子育て情報の発信を目指して

九州大学との共同研究の一環として、市公式ホームページ「こどもの国」での子育て情報の発信手法について、子育て中の市民と一緒に考えるワークショップを６月２日に開催しました。

子育て中に実際に困ったことなどを参加者が発表し、それらを解決するために役立つ情報を発信するため、現在のホームページをどのように改善すればよいかグループワークを行いました。

「市子育て支援アプリとの情報連携」や「父親向けコーナーの新設」など、子育て中の皆さんならではのさまざまな提案をいただきました。

MIYA-JICK2022

久しぶりのミサンガの生歌

ロックフェスティバルMIYA-JICK2022が、7月17日から2日間に渡って宮地嶽神社で行われました。18日には市の親善大使であるミサンガが登場し、市のイメージソングなどを披露しました。コロナ禍で久しぶりの生歌だったこともあり、はつらつとした歌声で会場を大いに盛り上げてくれました。

▲久しぶりの生歌で会場を盛り上げるミサンガ

ラブアース・クリーンアップ2022 in ふくつ

マイクロプラスチックの多さに驚き

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止されていたラブアース・クリーンアップを6月19日、3年ぶりに開催しました。親子3人で参加した倉成秀幸さんは「マイクロプラスチックが思ったより多いので、来年参加するときには道具を考えないといけない」と話していました。

▲親子3人で参加した倉成美羽さん（左）と景子さん

発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センターなかよしに持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限ります。データの持ち込みは受け付けられません。

毎号先着24人で、11月生まれの赤ちゃんは9月20日（火）が受付期限です。

受付、問い合わせ　市子育て支援センターなかよし（ふくとぴあ）☎35・8382

休館日　月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

▶写真申込フォーム

福＝福間　南＝福間南　津＝津屋崎　上＝上西郷　勝＝勝浦　宮＝宮司　神＝神興　東＝神興東　※郷づくり地域

世界遺産登録5周年記念講座と遊覧ツアー

世界遺産を学び感じる

世界遺産登録5周年記念講座「瀬戸内航路の神々と倭王権 -住吉・大山祇・宗像 -」が7月16日にカメリアホールで行われました。講師の今城塚古代歴史館前特別館長の森田克行さんから、豊富な知識に基づいた話があり、約70人の聴衆からは、時折、感嘆の声が漏れていました。

また、7月18日には勝浦小学校6年生の児童12人が高速船に乗って沖ノ島近海に行く「沖ノ島スペシャル遊覧ツアー」を開催。児童たちは「授業で習った沖ノ島を間近に見て感動した」と、神秘的な沖ノ島に見入っていました。

▲もやのかかる沖ノ島を撮影する児童

派遣型救急ワークステーション運用開始

地域の救急の質を高める

宗像水光会総合病院と宗像地区消防本部は、6月6日から派遣型救急ワークステーションの運用を始めており、7月5日にその開所式を行いました。病院に待機する宗像地区消防本部の救急隊員と、宗像水光会総合病院の医師が連携して病院搬送前の救急活動に当たり、救命率の向上を図ります。

▲日頃からの連携強化が迅速な医療の提供と搬送につながります

郷育カレッジ開校20周年記念イベント

「みらいへ翔け」

郷育カレッジ開校20周年記念イベントを7月16日に市中央公民館で開催。書道家坂下燁風さんと、坂下さんの書道教室に通う子どもたちによる書道パフォーマンスが行われ「祝20周年　郷育カレッジ～未来へ翔け～」「みらい」「飛翔」の文字を書き、会場は大きな拍手で包まれていました。

▲4歳から中学生までの子どもたちが書道パフォーマンスを披露

勝浦小学校4年生のごみ学習

生活と切り離せない「ごみ」

勝浦小学校４年生を対象にしたごみ学習を6月9日に行いました。児童たちは、市うみがめ課の職員や津屋崎清掃社のかたから市内のごみ処理の説明を受けた後、実際にごみ収集車を使ったごみ収集も体験。清掃社のかたに、事前にしっかりと考えてきた、たくさんの質問をしていました。

▲間近に見るごみ収集車に大喜びでした

神興小学校の児童と韓国の児童が国際交流

自分の世界を広げよう

神興小学校の6年生と、韓国にあるダンソ小学校４年生とのオンライン交流が6月27日に行われました。児童たちは、タブレットや自分で描いた絵を見せながら、好きなスポーツや食べ物などを伝えました。言葉はインターネットで互いの言語に翻訳され、言語の枠を超えた交流を児童たちは楽しんでいました。

▲タブレットの画面を見せながら笑顔で語りかける児童

「潮湯の里夕陽館」の今後の活用方法に関する意見を募集します

現在休館中の潮湯の里夕陽館について、これまでの経緯と今後の活用に向けた方針の説明会を、5月28日カメリアホールで行い、多くの質問や意見をいただきました。今回、説明の概要をお知らせし、説明会に参加できなかった市民の皆さんからも今後の活用方法に関する意見を募集します。

問い合わせ　市地域振興課観光振興係☎62・5014

「潮湯の里夕陽館」（以下、夕陽館）は、平成13年に開館。旧津屋崎町、旧福間町合併後は、福津市福祉会館として多くの人に利用されてきました。

しかし「海水を使用する温浴施設のため施設の維持管理費が高額になること」「今後の市全体の社会保障費が増加すること」「これまで整備してきた道路や橋梁などインフラなどの更新時期が到来すること」を見据え、平成28年策定の行財政集中改革プランで、民営化が適当とされました。その後、原崎市長の判断のもと、夕陽館を存続させるため指定管理料の削減や入館料の値上げ、無料送迎バス廃止という見直しを行いました。

しかし、令和元年に策定した中期財政見通しでは、多くの公共施設の老朽化に伴う維持補修費や高齢化のさらなる進展、児童生徒の増加に伴う小・中学校の学習環境整備費などの増加によって、令和2年度から令和6年度までの財源不足が77億円に上るという結果でした。

この財源を創出するために、基金の活用や財政の健全化、そして集中改革プランの推進に取り組むことが急務となり、現状を見直すことで何とか存続の道を探っていた夕陽館についても、民営化をすすめていくこととしました。

民営化に向けた公募の実施と公募結果

昨年、民営化に向けて公募を実施しましたが、応募者がなく、現在夕陽館は休館しています。応募がなかった要因を検証した結果を踏まえ、民営化に向けた方針を左記のとおり見直しました。

民営化に向けた方針

- ○活用を観光に資する施設へ明確化
- ○有償譲渡だけではなく、民間事業者からの提案や資金調達を受ける方法も視野に入れて再検討

夕陽館に関する説明会の開催

説明会には166人の参加があり、そこで出された主な質問や意見と、それに対する市の回答は次のとおりです。

問　カラオケなどもあり、集いの場所となっている。なんとか存続してほしい。

答　施設の維持経費は大きく、市による運営で存続することは難しい状況です。また、夕陽館は建設後20年以上を経過しているため、修繕や更新の必要がある設備が多く存在します。今後、持続的に運営していくためには、これらの費用も必要です。

問　「観光施設」ではなく温浴機能のある「福祉施設」として残してほしい。

答　これまで存続していきたいと努力してきましたが、現段階では「福祉施設」に限定しない民間活力を導入する方針です。

意見　財源が厳しいことを市民にはっきりと伝え、ほかの必要な事業に財源を使うべき。

夕陽館を直営で運営した場合の年間運営費の試算（令和2年度基準）

収入		1,300万円
支出		4,330万円
支出内訳	人件費	1,000万円
	光熱水費	1,930万円
	設備点検・清掃費など	800万円
	修繕費	600万円

説明会を受けて今後の取り組み

説明会では、夕陽館がどれほど市民の皆さんに愛されている施設であるかを、強く再認識しました。しかし、市の財政状況では夕陽館をこれまでのように維持していくことができません。

そのため、市民の皆さんが夕陽館にどのような機能を求めているか意見を募り、その実現性の調査を行い、早期に民営化できるように取り組んでいきます。

▶夕陽館説明会

「潮湯の里夕陽館」に対する意見の提出方法

左の「潮湯の里夕陽館に対するご意見」のはがきを切り取り、ご意見を記入の上、63円切手を貼って郵送、または市役所ロビー、行政センター窓口に設置の回収箱に投函（とうかん）してください。

市公式ホームページ、または右のQRコードからも提出できます。

提出期限　9月22日(木)必着

今後のスケジュール

10月下旬(予定)　求められている機能の実現性などを民間事業者に対して調査

11月　譲渡条件などの整理

問い合わせ　市地域振興課観光振興係

☎62・5014　FAX 43・9003

メール　kanko@city.fukutsu.lg.jp

【潮湯の里夕陽館に対するご意見】

説明会でいただいたご意見は、大きく次の３点が挙げられます。

①集いの場・憩いの場の維持

②温浴機能の維持

③財源を他事業へ使うべき

民営化するに当たり、①~③以外で施設に希望する機能や条件などご意見をお聞かせください。

［ご自由に記入してください］

きりとり

POST CARD

郵送する場合お手数ですが63円切手を貼ってください

811-3304
福津市津屋崎一丁目7番2号
津屋崎行政センター　行

【津屋崎行政センターに対するご意見】

◉年齢

1. 30代未満　2. 30代～40代
3. 50代～60代　4. 70代以上

◉住んでいる地域

1. 宮司・宮司元町・星ヶ丘・宮司ヶ丘・宮司浜
2. 勝浦・奴山
3. 津屋崎・在自・須多田・大石・生家・渡
4. その他の地域

※氏名・住所などの記入は不要

津屋崎行政センターの今後のあり方を検討するための意見を募集します

地域の行政の窓口として、津屋崎行政センター（以下、行政センター）の今後のあり方をどのように考えるか、市役所内で検討会議を行っています。市民の皆さんにご意見をいただきたいと考えています。

問い合わせ　津屋崎行政センター☎52・1234

これまでの行政センターの経緯

行政センターは、福津市役所旧津屋崎庁舎と旧福間庁舎の庁舎統合に伴い、津屋崎地域の市民サービス窓口として、平成28年5月に開設。開設当初は、現在行っている住民票などの証明書発行に加え、転出入や転居、戸籍などの届出業務も行っていましたが、平成30年度をピークに利用者が年々減少。利用が減った業務を縮小してきました。

利用が減った理由は、庁舎統合によって行政事務を一括して本庁舎に集約したことや、コンビニ交付やマイナンバー（個人番号）の情報連携など社会環境の変化が要因ではないかと推測しています。市は行政センターを維持していく必要性が低下したと考え、令和3年度末で廃止する方針を津屋崎地域郷づくり推進協議会や市議会などで説明しました。その中で「利用が減っていることのみをもって必要性が低下したと言えるのか」「津屋崎地域の市民サービスが低下するのではないか」「隣接するカメリアステージと合わせて文化・福祉などの複合拠点として活用できないか」などの意見をいただきました。また、ここ2、3年、津屋崎地区の人口も増加に転じています。そこで、単に廃止ではなく、今後の行政センターのあり方について、市民の皆さんの意見を聞き、改めて検討することとしました。

現在の行政センターの状況

■業務内容など

・戸籍や住民票、印鑑証明、税証明などの各種証明書発行
・申請用証明写真撮影などのマイナンバーカード交付申請書作成支援
・高額療養費支給申請
・納付書再発行や本庁舎への取り次ぎ、案内など
・選挙や確定申告、成人健診、献血の会場として使用

■来庁者数…グラフ1参照

■証明書発行件数…グラフ2参照

■その他業務取扱件数…表1参照

コンビニ交付の普及

国や各地方公共団体は、行政手続きのデジタル化による国民生活の利便性向上を図るため、マイナンバーカードの普及を進めています。本市のマイナンバーカード交付率は、7月末現在で51・6％です。

マイナンバーカードを利用してコンビニ店内のマルチコピー機で住民票などの各種証明書を入手できるコンビニ交付。行政センターや市役所の開庁時間より利用できる時間が長く、土曜・日曜日および祝日を含む午前6時30分から午後11時まで利用できます。

発行手数料は行政センターや市役所窓口で取得すると300円ですが、コンビニ交付の場合250円で50円安く取得できます。このようなことから、近年コンビニ交付の件数が増加しています。

マイナンバーの利用で証明書提出機会が減少

平成29年11月以降、行政手続きのデジタル化によって各行政機関の間で「情報連携」が開始されました。情報連携とは、行政手続きの際にマイナンバーを申告すれば、児童手当申請時の課税証明書や年金の現況届などの各種証明書の添付を省略することができる制度です。

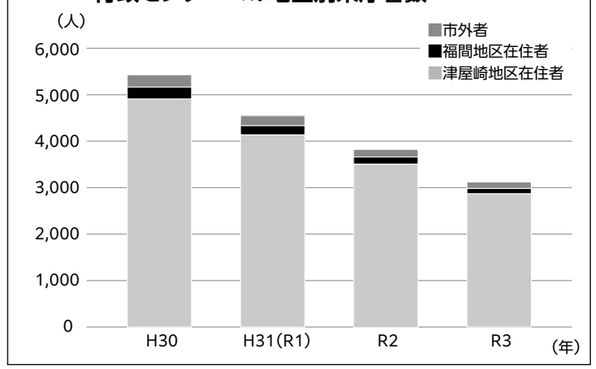
情報連携開始当初、対象の事務手続きは853件でしたが、令和元年10月には年金関連を中心に約2・5倍の2068件に増加。戸籍情報の連携が始まる令和5年度には2230件の事務手続きが連携される予定です。

デジタル化の進展に伴い、近年、行政センターおよび本庁舎では住民票の写しなどの証明書発行件数が減少しています。

今後の取り組み

行政機能の一部を担ってきた行政センターについて、市民サービスの低下を招かず、社会環境の変化に対応した役割へ生まれ変われるよう、市民の皆さんの意見を参考に今後の方針を検討していきます。

グラフ1　行政センターへの地区別来庁者数



グラフ2　市全体での証明書発行件数

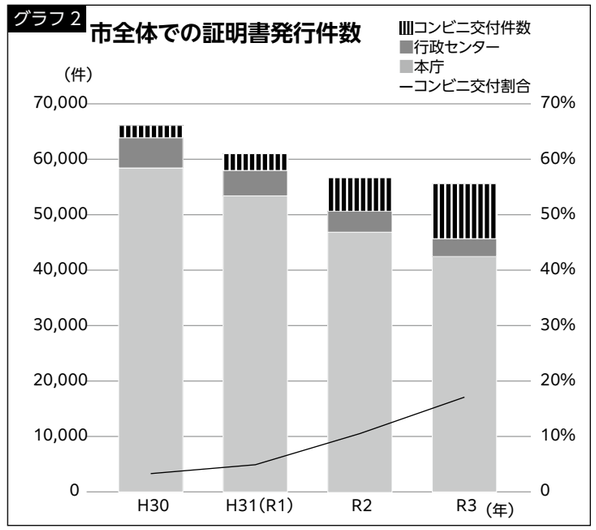


表1　行政センターでのその他業務取扱件数

年度	国民健康保険高額療養費	国民年金	公費医療	後期高齢者医療高額療養費	合計
H30	647件	85件	70件	51件	853件
H31(R1)	375件	38件	42件	35件	490件
R2	143件	－	－	6件	149件
R3	105件	－	－	4件	109件

※国民健康保険高額療養費については、H31年4月診療分からは70歳以上のみの世帯、R3年4月診療分からはそれ以外の世帯の支給手続きの簡素化(自動払戻)を開始
※国民年金、公費医療については、R1年9月をもって業務取り扱い終了

津屋崎行政センターに対する意見の提出方法　**はがきは、こちら➡**

右の「津屋崎行政センターに対するご意見」のはがきを切り取り、必要事項を記入の上、63円切手を貼って郵送、または市役所ロビー、行政センター窓口に設置の回収箱に投函（とうかん）してください。市公式ホームページ、または右のQRコードからも提出できます。

提出期限　9月22日（木）必着

POST CARD

郵送する場合
お手数ですが
63円切手を
貼ってください

811-3293
福津市役所
地域振興課　行

潮湯の里夕陽館に対するご意見

きりとり

津屋崎行政センターに対するご意見

次の質問について、該当する番号を〇で囲んでください。

【問】今後、津屋崎行政センターをどのように活用したらよいと思いますか？

1. 現在の窓口業務の**「継続」**（住民票など各種証明書の交付など）
2. 現在の窓口業務の**「拡大」**（具体的にお書きください）
（　　）
3. 現在の窓口業務の**「縮小」**
→ 縮小後の津屋崎行政センターのスペースをどのように活用したらいいと思いますか？（1つお選びください）
3-1. 世界文化遺産や文化財に関する資料展示の拡大
3-2. 貸事務所や会議室
3-3. 郷づくり交流センター（地域づくり充実のための拠点）
3-4. 子育てや学習スペース、高齢者向け教室などとして活用する多世代交流の居場所
3-5. 各種の行政相談窓口
3-6. その他（具体的にお書きください）
（　　）

東福間駅周辺地区の都市再生整備を実施しています。

◆全体事業期間：令和4年度～令和8年度（5年間）
◆計画区域面積：5.2ha

※計画は当初のものであり、関係機関との協議の状況などによって事業期間や内容を変更することがあります。

問い合わせ　市都市管理課☎62・5036

東福間駅周辺地域は、昭和40年代初頭からの大規模な住宅団地開発が始まり、昭和50年代には若い世代でにぎわう住宅地が形成されました。近年は高齢化と子世代の転出に起因した人口減少が進行しており、駅の両側に開業していたスーパーマーケットの相次ぐ閉店もあって、地域の活性化と利便性の強化、老朽化した公共施設の有効活用が求められていました。

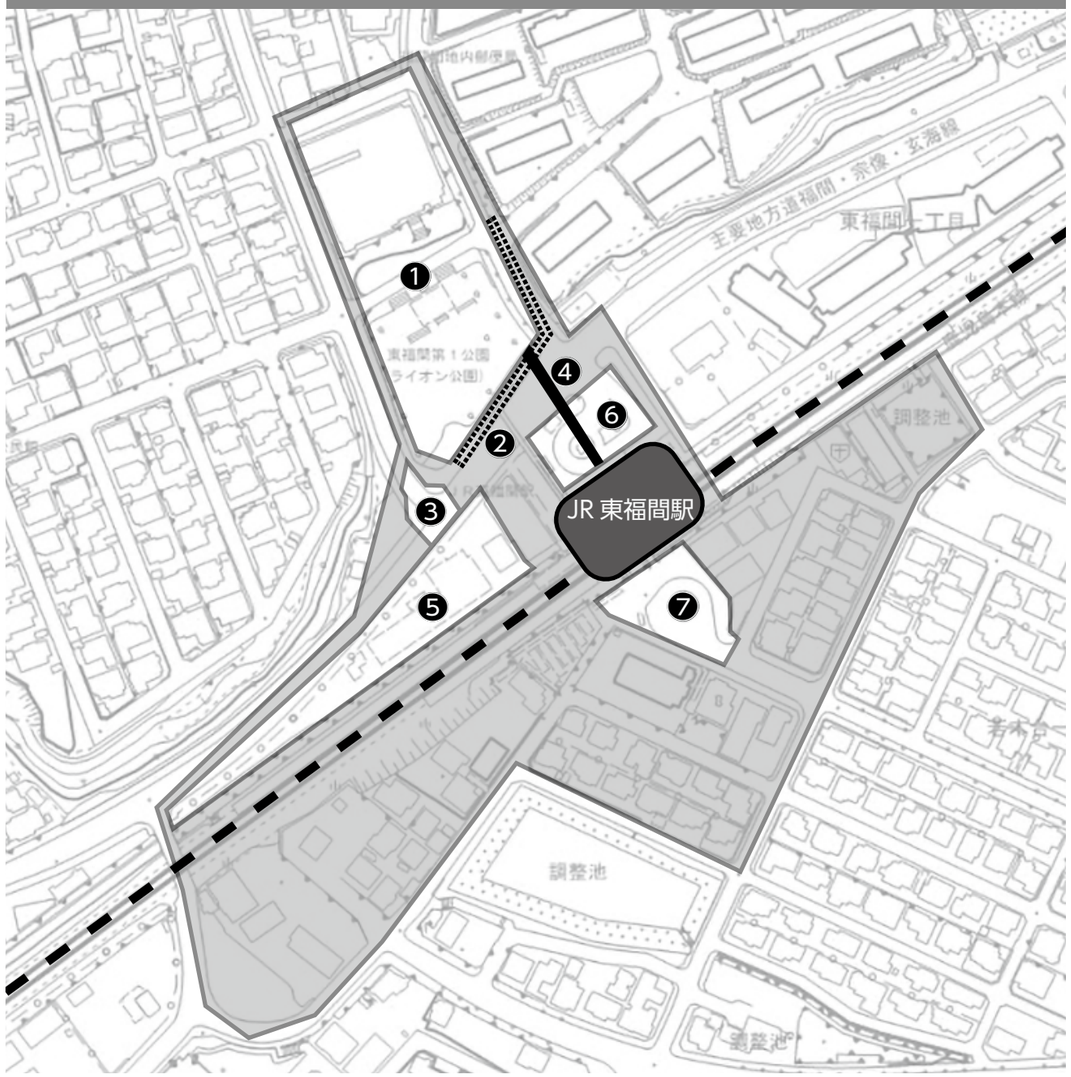
このことを受け、令和2年３月に地域の代表者や関係行政機関、学識経験者などで組織された協議会で「東福間駅周辺地域にぎわい再生計画」が策定され、地域代表者から市長へ提出されました。

この計画の実現のため、市では国の交付金を活用した東福間駅周辺地区都市再生整備事業を実施し、地域拠点の整備による生活利便性の向上と既存の子育て環境を活かし、子育て世代などの若い世代の定住促進による地域の活性化を目指しています。

各事業計画の実施予定年度と概要

①令和4年度～令和7年度・・・東福間第１公園の再整備と生活利便施設を誘致します。
②令和5年度・・・下水道汚水幹線の移設を行います。
③令和5年度～令和6年度・・・東福間１号線の交差点の改良を行います。
④令和6年度～令和7年度・・・南北連絡通路を新たに設置します。
⑤令和6年度～令和7年度・・・東福間駅前有料駐車場の整備を行います。
⑥令和7年度～令和8年度・・・東福間口駅前広場の再整備を行います。
⑦令和7年度～令和8年度・・・若木台口駅前広場の再整備を行います。

東福間駅周辺地区都市再生整備計画の事業実施場所



福津防災 備えあれば憂いなし！

もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・。もしも大きな地震が起きたら・・。あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

全市一斉防災訓練を実施します！

緊急事態宣言などの発令下でない限り、全市一斉防災訓練を11月5日（土）に実施します。

全市一斉防災訓練の目的

この訓練の目的は、市に震度6強の地震が発生した想定で、市民の皆さんが大きな地震から身を守る行動をとるための訓練です。当日は、防災行政無線による放送とサイレン吹鳴（すいめい）、エリアメールなどを配信し、お知らせしますので、家庭や地域、学校、事業所などで、訓練への取り組みをお願いします。

もし大規模地震が発生したら…

大規模地震が発生した場合は、迷ったり、準備したりする時間はありません。ただちに命を守る行動がとれるよう、地震の際の安全行動確保として「まず低く、頭を守り。動かない」が大切です。

あなたがけがなどをしなければ、周囲に負担を掛けないだけでなく、あなたが「人を助ける」ことができます。地震から身を守る安全行動を訓練で身に付けましょう。

問い合わせ　市防災安全課☎43・8107

相談事例 消費生活相談

迷ったら一人で悩まず相談を！

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 補聴器の購入は慎重に！

最近、友人との会話やテレビの音が聞きづらく感じて、眼鏡店で聴力測定を受けました。早めに補聴器をつけたほうがよいと言われ 30万円で購入しましたが、後日、専門医に診てもらうと、まだ必要ないと言われました。

アドバイス まずは専門医の受診を！

補聴器が必要かどうかは、専門医の診断をきちんと受けることが大切です。補聴器を購入するときは、認定補聴器技能者がいる販売店や認定補聴器専門店に相談しましょう。また、契約内容や価格などの十分な説明を家族などと一緒に聞くと安心です。店舗に出向いたり、通信販売で補聴器を購入した場合、クーリング・オフはできません。購入後は定期的な調整や清掃などのアフターケアも考えて、メンテナンス体制の整った販売店を選びましょう。

問い合わせ　市消費生活相談窓口☎43・8106（毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時）
※県消費生活センター☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています

みんなで取り組もう 幸せのまちづくり

このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ　市まちづくり推進室☎43・8121

SDGs未来都市 ふくつ

光陵高校の「総合的な探究の時間」に地域探究講演会を開催

県立光陵高校の授業の一つとして「総合的な探究の時間」があります。6月30日には、市職員が講師となり、2年生を対象とした地域探究講演会を開催しました。

前半では「福津市の概要」として市内の見どころ、特産品、伝統、人口推移、SDGsについて説明しました。

後半では市のまちづくり基本構想にある7つのテーマに基づいた市の課題を提示しました。

生徒たちはこの7つの課題の中から1つを選び、今後、グループで課題解決のアイデアを検討していきます。検討に当たり、光陵高校から市内の事業所や施設にインタビューや訪問などのお願いをすることがあるかもしれません。その際はご協力のほどよろしくお願いします。

▲2年生301人が市の課題解決のアイデアを検討します

7つの課題	高校生に提示した課題
1.共　育	小・中学生が「地元に愛着を持ち」「たくましく生きる力を身につけるため」にはどのような体験や教育が必要だと思いますか？
2.地方自治	清掃活動、ボランティア活動、地域のイベントなどに、住民の積極的な参加を促すためにはどうすれば良いと思いますか？
3.健　康	福津市で100歳まで健康で生き生きと暮らすためには何をすればよいと思いますか？何があればよいですか？
4.安全安心	大雨、台風、地震などの災害に対して何（モノ、ヒト、ルール）を準備しておけばよいと思いますか？
5.環境保全	福津市の自然・歴史・景観を100年先も守っていくためにはどのような取り組みが必要だと思いますか？
6.地域産業	福津市にどんなお店、施設ができればよいと思いますか？また場所はどこがよいと思いますか？
7.観光振興	福津市に観光で訪れる人々に対して、福津市のどんな場所、文化などを紹介しますか？また、どのように伝えますか？

環境掲示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関することをお知らせします。

問い合わせ
市うみがめ課☎62・5019

粗大ごみの処分 有料化と処分方法のお知らせ

令和5年7月から、粗大ごみの処分を有料化します。粗大ごみの処分を有料化することに伴い、毎週木曜日に戸別収集します。

粗大ごみの処分の流れ

①受付
収集日の前の週までに、各地区の清掃業者に申し込みの電話をする。受付番号、収集日、収集場所、料金の確認をする。

②事前準備
小売店で、ごみ処理シールを購入する。料金は1枚520円です。受け付けの際に確認した受付番号と収集日をごみ処理シールに記載し、粗大ごみに貼る。

③収集日
粗大ごみの収集日は毎週木曜日です。午前9時までに、ごみ処理シールを貼った粗大ごみを指定された場所に出す。
※集合住宅の場合は、管理人に事前に連絡をお願いします

粗大ごみの処分に関するQ&A

Q1 粗大ごみはどこに出せばいいのですか。

A1 原則、自宅前の通行の妨げにならない場所に出してください。自宅前に置くことができない場合は、自宅周辺の広い道沿いなどを指定します。

Q2 粗大ごみ以外の資源ごみの出し方は変わらないのですか。

A2 粗大ごみ以外の資源ごみの出し方については、今まで通り公設分別ステーションや地域分別収集での収集を続けます。
市民の皆さんは、いずれの会場でも資源ごみを出すことができますが、各地域のルールに従って利用をお願いします。

Q3 粗大ごみとはどのようなものですか。

A3 原則、次のようなものが粗大ごみに当たります。

○可燃粗大ごみ
家庭用燃やすごみ（大）の袋に入らないもの

○不燃粗大ごみ
分別会場の、青いコンテナに入らないもの。コンテナのサイズは、縦30㎝×横40㎝×高さ30㎝です。

粗大ごみの処分 有料化の目的

粗大ごみの排出量削減
市の一人当たりの粗大ごみ排出量は年々増加しています。処分の有料化によって、粗大ごみの排出量削減を目指します。

排出量に応じた負担の公平化
粗大ごみの収集や処理に係る経費を、粗大ごみの排出量に応じて一部負担していただくことで、負担の公平化を図ります。

環境を意識した生活様式の定着
処分の有料化によって物を長く使い続ける意識を高め、資源循環型のまちづくりを推進します。

今後、粗大ごみの処分有料化に関しての詳しい情報は、広報ふくつや市公式ホームページで随時お知らせします。

日＝日時、日程　場＝場所　¥＝費用　定＝定員　講＝講師　問＝受付、問い合わせ

大きな災害に備えて「防災教室」を開催

市防災安全課の職員が講師となり、6月1日に「防災教室」を開催しました。

熊本地震の際に建物などが倒壊している写真や、東日本大震災の津波被害の写真、広島県で起きた土砂災害の写真がスクリーンに映し出され、参加者の皆さんは大きな災害が起きたときの怖さを実感しました。

大きな災害が起きたとき、行政や消防、自衛隊などの「公助」が動き出すのに3日はかかるという話がありました。これは、公的機関も被災者になることがあり、外部からの支援や救助が届くまでには時間が必要だからです。「公助」が動き出すまでの間、自分と家族を守る「自助」や、お隣やご近所で助け合う「共助」が大切になります。

外部からの支援が届くまでの数日間を自力で生き延びるために、家庭では3日間から1週間分の備蓄品が必要です。具体的には、1人1日3リットルの飲料水と食料、燃料、生活用品などを準備しておくことが大切です。備蓄品を準備している人は、11月の全市一斉防災訓練の日に備蓄品の消費期限などを確認するとよいとのことでした。

参加者からは「備蓄品を見直そうと思った」「家具の固定をしようと思った」「水害は危険が予測できるので早めに避難することが大切だと感じた」などの感想が寄せられました。

▲「災害に備えよう」と真剣に講座を受講する参加者

市は、乳幼児の子育てを応援しています。みんなで手を取り合って健やかな子どもを育てましょう。こどもの国ホームページでは市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。

▲こどもの国ホームページ

問市子育て支援センターなかよし☎35・8382

図書館の今月のおすすめ 運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

問市立図書館 ☎42・8000

一般書

「今日から減酒！」倉持穣　主婦の友社

自分のお酒の飲み方に不安や心配はないですか。減酒がもたらすメリットを解説し、減酒や断酒をする具体的な方法を紹介します。

中学・高校生向け

「10歳からの学校では教えてくれない健康とからだ」野口緑監修　池田書店

10代は体づくりの最終段階。将来の夢をかなえる土台となる体で日々何が起こっているのか、悩みや素朴な疑問に答えます。

小学生向け

「はっこう 地球は微生物でいっぱい」小川忠博写真・文 あすなろ書房

納豆、チーズ、醤油（しょうゆ）、そして汚水処理まで。人知れず活躍する微生物の働きを紹介します。小さな生物たちが活躍する世界をのぞいてみよう。

DVD

「ビリーブ未来への大逆転」ミミ・レダー監督　フェリシティ・ジョーンズ主演

史上初の「男女平等」裁判で、弁護士ルースはどうやって大逆転を成し遂げたのか。女性が職に就くのが難しい時代の、爽快な感動実話。

乳幼児の子育て わわわ（話和輪）

情報コーナー

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①知りタイム話しタイム　～トイレトレーニング～

みんなで話をしながら、トイレトレーニングの進め方を学びましょう。親子で参加できます。

日10月19日（水）午前10時～午前11時
場市子育て支援センター　定先着10人　※要予約

②育児講座「親子でヨガを楽しもう」

1歳から3歳の子どもと保護者を対象にした、ヨガの要素を盛り込んだふれあい遊びです。リズムに合わせて簡単なヨガポーズをします。

日10月20日（木）午前10時～正午
場市子育て支援センター　定先着15組　※要予約
講ヨガインストラクター　池田侑加さん
持参品　飲み物、ヨガマットかバスタオル

③育児講座「乳幼児の救命救急」

さまざまな場面で起こり得る思わぬ事故から子どもの大切な命を守るために、心肺蘇生法を学びます。

日10月29日（土）午前10時～正午　場ふくとぴあ
定先着15人　※要予約
講宗像看護専門学校専任教員　内藤直美さん
託児　生後5カ月以上の未就学児、1人300円、要予約
託児受付期限　10月21日（金）

①②③の受付開始日　9月1日（木）
①②③の問市子育て支援センターなかよし☎35・8382

9月のイベント案内

おはなし会

木曜おはなし会0・1・2（2歳児以下）
日8日（木）午前11時～午前11時20分

お日さまのうたサークル
日10日（土）午後3時～午後3時30分

福間津屋崎子ども劇場おはなしの国
日15日（木）午前11時～午前11時30分

ふくつ語りの会
日17日（土）午後2時～午後2時30分（幼児～小学校低学年）、午後2時40分～午後3時10分（小学生～大人）

日曜おはなし会（3歳児以上）
日毎週日曜日午後3時～午後3時30分

※状況によって開催を取りやめる場合があります。イベントの際、体温測定を行います。また、途中参加はできません。

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。

問市男女共同参画推進室☎43・8116、FAX43・3168

▲講師を務める中島俊介さん

男女共同参画都市宣言記念講演会

平成15年9月20日、旧福間町のときに行った「男女共同参画宣言」は、合併時に福津市に引き継がれました。県内で3番目に宣言した男女共同参画都市宣言は、市が「ともに歩むまちづくり基本条例」の下、男女共同参画の視点に基づくまちづくりを進めていくことを、市内外に向けて宣言したものです。

今後、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みがより一層必要となってきます。そこで、市では、毎年9月に男女共同参画都市宣言を記念して講演会などを行っています。

さて、今年の男女共同参画都市宣言記念講演会では、西南女学院大学教授・北九州市立大学名誉教授で臨床心理士の中島俊介さんを講師に招き「幸せの人間関係～男女共同参画は対等な人間関係から～」と題し、講演していただきます。

人間関係は対等な会話が大事で、まずは一人一人が誠実な聞き手をめざすことが大切です。自分の考え方に気付き、自分も相手も大切にできる、人付き合いのヒントを楽しく学べます。

日9月11日（日）午前10時30分～午後0時30分
場市立図書館
定先着40人　※要予約
託児　生後5カ月以上の未就学児、1人300円、7日前までに受け付け、要予約
問市男女共同参画推進室☎43・8116、FAX43・3168、メール danjo@city.fukutsu.lg.jp

▲詳しい講演会情報はこちら

ふるさと メッセージ

郷育かわら版

VOL.211

私たちのふるさと福津。この福津という「郷」で学び、「育」つことができたら。そして、地域を育てていけたら。皆さんも一緒に「郷育（きょういく）」に取り組んでみませんか。

問い合わせ 市郷育推進課☎62・5078

福津のスポーツを支えるスポーツ推進委員

スポーツ推進委員は、市教育委員会が委嘱したスポーツの専門員です。スポーツを通して、市民の体力向上や、地域間・世代間の絆を深めることで、元気で明るいまちづくりに寄与することを目指しています。

今年度も感染対策を実施した上で、地域の人たちと協力しながら、さまざまな行事に臨んでいます。

小学生の新体力テストでは、正しい測定ができるように先生や保護者に測定方法を伝え、測定当日も記録が伸びるこつを児童に伝授します。例えばボール投げでは、トントンと手の甲で頭に触れ、パチンともう一方の手の平を叩くことで、肘を上げて投げるイメージを作ります。投げ方が分からない児童でも「トン、トン、パチン」の掛け声でボールが投げられるようになります。記録を伸ばして喜ぶ児童たちの姿を見て活動の意義を実感しています。

市のスポーツイベント「市成人祝賀駅伝競走大会」では、記録の集計など中継所の運営を行っています。市民向けに体力テストを行う「体力チャレンジランキングinふくつ」では、測定だけではなく、参加者全員が楽しめるプログラムを企画しています。

委員が地域に出向き、一緒に身体を動かす「出前講座」は、高齢者に人気です。ボールを使った運動で、筋力アップや認知症の予防をすることができます。楽しく運動しながら、皆さんの健康増進や地域の交流ができます。

スポーツのあらゆる場面でスポーツ活動をサポートするスポーツ推進委員。スポーツに関する指導や協力依頼などがあれば、気軽にご相談ください。

問い合わせ 市郷育推進課☎62・5079

①測定前にコツを教えるスポーツ推進委員②空を見て遠くに投げようとする児童たち③平成29年のチャレンジランキングで表彰される児童

▶市のスポーツイベントで活躍するスポーツ推進委員の皆さん

郷育カレッジ

「郷育カレッジ認定講座」って何？

令和４年度の郷育カレッジは、7月16日に開講式を開催し、講座がスタートしています。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら運営しています。

今回は、よく皆さんから問い合わせがある「郷育カレッジ認定講座」について紹介します。

郷育カレッジでは、カレッジ受講以外の学習活動もカレッジの単位として認定しています。ただし、単位認定が可能なのは、郷育カレッジ講座一覧に掲載している講座やイベントです。詳しい講座内容は講座一覧パンフレットの13ページや右のＱＲコードから市公式ホームページをご覧ください。

認定講座に出席し、単位認定を希望する人は、市郷育推進課から送付する申請書をご提出ください。

※申請書は、その年度の郷育カレッジ講座へ申し込んだ人にのみ、例年翌年度の４月に送付しています

規定の単位数を取得した場合は、郷育カレッジ開講式で表彰します。

認定講座は、市郷育推進課が主催ではない講座やイベントも含まれていますので、参加の申し込み方法や講座の詳しい内容などは、各問い合わせ先にお尋ねください。

スポーツを「する」「みる」「支える」

「福岡駅伝」選手選考会兼長距離記録会の参加者募集

11月20日（日）に筑後広域公園で開催される市町村対抗福岡駅伝に、市代表として派遣する選手の選考会を兼ねた長距離記録会です。予約は不要です。

日時 9月11日（日）または10月2日（日）少雨決行 ※受け付けは午前9時から

場所 みずがめの郷

対象 市内在住の高校生以上

費用 無料

持参物 靴、ウェア

問い合わせ 市陸上競技協会阿部さん☎52・0507

▲平成30年福岡駅伝。スタート直前の緊張の瞬間

地域の日

市青少年指導員会の活動を紹介します

▲小学生の登下校時にパトロールする指導員

市青少年指導員会は、青少年の健全育成、非行・被害防止、環境の浄化を図ることを目的に活動しています。

主な業務は、青色回転灯装着車両でのパトロールや非行・被害防止に関する幟（のぼり）の設置、有害図書や携帯電話の販売状況把握のための立入調査などです。また、市内全体で校区ごとの情報交換や指導活動の研修を開催しています。青少年の健全育成に向けた活動に対し、今後もご理解とご協力をお願いします。

文化・芸術のひろば

市内で活動する、文化・芸術に関わる人たちの情報コーナーです。**問い合わせ** 市中央公民館☎43・2100

6月の囲碁・将棋会

※上位者のみ掲載、敬称略

福津市将棋同好会

	1位	2位
A	春日　久行	瀧口　純一
B	安波　寛	佐藤幸四郎
C	川上四男美	秋山　元治
D	大隈　義和	村本　健次

連絡先 村上良明☎080・3973・8932

福津市実年囲碁会

	1位	2位
1	吉田　哲雄	的野　信行
2	有岡　誠	田中　英則
3	山崎　和夫	藤井　修
4	山口　忠男	内場　和光
5	荒巻　渉	岡　敏樹
6	肥高　勲	西岡　幸治
7	南　政勝	奥川　和孝

連絡先 満生忠雄☎090・5720・2466

福津市囲碁会

	1位	2位
A	今丸　濵	有山　伸司
B	田中　英則	的野　信行
C	松尾　正久	満生　忠雄
D	有岡　誠	中嶋　孚

連絡先 村上良明☎080・3973・8932

津屋崎囲碁会

	1位	2位
A	岩谷　巌	猪俣　征雄
B	林田　健介	有岡　誠

連絡先 井本雅文☎090・9796・1099

心の歌

左【短歌】中【川柳】右【俳句】

亡き母の歩みし丘に咲く桜　安部　克博

漁解禁浜の賑わい過去になり　井本　富貴

御仏の裳裾を洗ふ甘茶かな　定松　潤子

半襟を留める白糸花衣　内村　千枝子

鏡の松背に舞扇がざす春　畑迫　みさを

湯上りの袖につかのま初蛍　藤井　和子

リモートの面会終り春霞　古澤　佳代子

人去りて星賑やかに薔薇の苑　諸冨　洋子

慎重に薪割りのごとカボチャ切る　都合　スミ

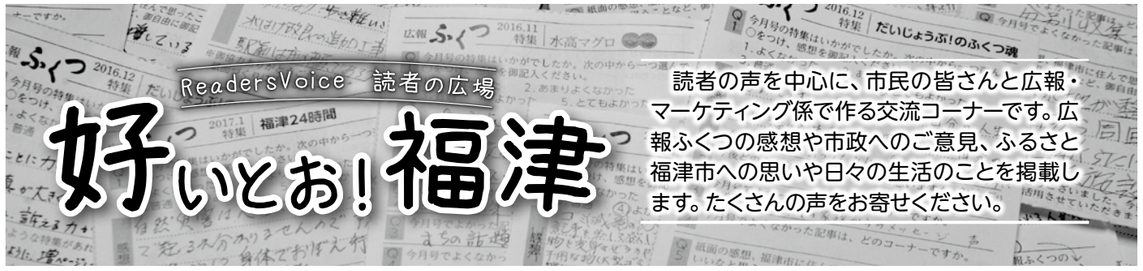
ノーマスクほうれい線が狼狽える　中原　恵子

平和こそ父将軍の意に背き　加地　弘昌

反戦・受罰の恩師偲ばる　本松　錠二

人命を道具と見做す独裁者

黄金の環に泥を塗ってる



読者の声を中心に、市民の皆さんと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんの声をお寄せください。

広報6月号の感想

歩くことの大切さが分かりました

私は少し血圧が高めです。歩くことがいいと聞いていたので、毎日最低1万5千歩は歩くようにしています。早朝の新聞配達も8年目になりました。

年金をもらっているものの、少ない年金などではなかなか医療費まで十分に支出することはできません。今回、特別給付金をもらったことで持病の治療を再開しました。

記事を読んで、歩くことはお金のかからない治療薬だと思いました。歩いて血圧をコントロールすることで、糖尿病や認知症の予防になっているんですね。

これからも病気にならないように歩きます。いい記事をありがとう。（へんなふみ台さん／東福間／72歳）

お便りありがとうございます。早朝の新聞配達を8年間も行い、また、毎日最低1万5千歩も歩いていらっしゃることに驚きました。自動車を使う生活をしていると、自宅から目的地までずっと座ったままで、ほとんど歩くことはありません。特に暑いこの時期は、エアコンが効いた建物の中にこもりがちになるため、ますます歩かなくなってしまいます。

厚生労働省が発表しているデータによると、日本人の1日の平均歩数は、男性が6793歩、女性が5832歩となっています。また、健康の指針として、男性9千歩、女性8千5百歩を厚生労働省では推奨しています。

「へんなふみ台」さんと同じ70歳以上の女性の平均歩数は4225歩ですから、1万5千歩という数字のすごさを改めて感じることができます。

適度な運動をすることが健康に良いことは、おそらくほとんどのかたがご存じだと思いますが、具体的に始めようとすると何から始めればよいのか、迷うかたもいらっしゃると思います。

しかし、歩くことは、特別な準備をしなくても、すぐに始められます。熱中症などに気を付けながら、涼しい時間帯を見計らって、さっそく近所を散歩してみることから始めるのもよいかもしれません。

街角カメラリポート

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

今回は花見が浜のS・Sさんからの投稿です

次の世代へ残したい場所

博多駅から電車で福間駅へ帰る途中に車窓から見える、まるで緑の島。昔から変わらずに出迎えてくれる、福間病院の松林の緑です。そこを目指すかのように、西郷川から続く小さな水の流れが有ります。

昔は田んぼに水を供給する大切な役割がありましたが、忘れられた存在となり、ごみなどが散乱する汚れた小川でした。しかし花見区自治会や周辺住民の環境美化活動によって、新たな役割を与えられました。

家庭から出されるごみがきちんと管理されるなど、ごみが散乱しなくなった結果、小川はきれいになりました。天敵のカラスもいなくなり、カモにとって最適な環境に生まれ変わったと思われます。ホタルの餌の繁殖場が設置されれば、このマンション宅地化された地にホタルが乱舞することも夢ではないかもしれません。

人の心が癒され、新たな自然が生まれる場所。このような場所が次の世代へ残っていくことを願います。

▲カモが水面に反射するほどきれいになった小川

投稿大募集

「好いとお！福津」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があり、原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんの声をお寄せください。

日＝日時、日程　定＝定員　¥＝費用　持＝持参物
場＝場所　問＝受付、問い合わせ　☎＝電話番号

ふくつ観光協会

お花と野菜のマルシェ

毎度おなじみとなりました、ふっくるミニマルシェを開催します。「あんずの里市」から、秋の便りをお届けします。

日 9月1日(木)、9月15日(木)午前11時～　※商品がなくなりしだい終了
場 JR福間駅2階「ふっくる」
問 ふくつ観光協会☎42・9988

ふくつ本舗で手土産を

ふくつ観光協会が運営する「手みやげや　ふくつ本舗」では、福津のお土産や特産品を多数取りそろえています。遠く離れた家族や大切な人に、福津の「おいしい」を贈りませんか。敬老の日の手土産やお彼岸のお供えに、お好みに合わせて、詰め合わせなどもできます。

問 手みやげや　ふくつ本舗☎51・3181

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋コンサート

人気のコンサートを今月も開催します。秋の始まりをすてきな音楽とともに過ごしませんか。

日 9月21日(水)午前11時～正午　※開場は午前10時30分、駐車場が満車の場合は、入場をお断りする場合があります

津屋崎人形絵付け体験

津屋崎の郷土玩具「モマ笛」の絵付け体験をしませんか。小サイズのモマ笛に、アクリル絵の具で絵付けをして、自分だけのモマ笛を作りましょう。

日 9月25日(日)午後2時～1時間程度
定 先着20人
¥ 1人千円　※なごみのドリンク割引券付き
受付方法　電話

「三十六歌仙図」展

津屋崎の波折神社秘蔵の「三十六歌仙図」の現存する32枚を一挙に展示します。

日 9月28日(水)～10月10日(月・祝)

浴衣着付け体験モニター募集

浴衣を着て、津屋崎千軒の街歩きを楽しんでみませんか。

プロによる浴衣着付けと津屋崎千軒なごみでのお抹茶、お菓子サービスも付いてきます。

なお、浴衣は大人用のみ貸し出します。

日 9月16日(金)、9月17日(土)　※いずれも午前10時～、午後1時～の各2回
¥ 1人千円　※モニター特別価格です
受付方法　電話　※先着順
問 津屋崎千軒なごみ☎52・2122

▲情緒ある津屋崎に合う華やかな浴衣

藍の家日記

生活の中の藍展

「シボリコミュニティ福岡」の仲間たちが、1年間ともに制作した作品の展示販売です。

日 9月1日(木)正午～9月5日(月)午後3時

藍染め体験

伝統的な発酵建てによる正藍染め体験です。ハンカチを板締めで染めます。

日 9月8日(木)午前10時～正午　定 先着5人　※要予約
¥ 3,000円　持 ビニール手袋、エプロン

藍の家放送局

エナさんとアコースティックギターのつくばさんとのユニット「アルパカ」さんと、アコースティックギターの弾き語りでオリジナル曲を披露する「いのうえさん」さんの演奏です。

日 9月18日（日）午後1時～午後3時

彩の助　ギターの弾き語り

津屋崎で歌い続けるシンガーソングライター「彩の助」さんがカバー曲からオリジナル曲まで、溢れるおもいを音で彩ります。

日 9月19日（月・祝）午後1時～午後2時

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家　☎、FAX52・0605
●開館時間　午前10時～午後4時（日曜日は午前10時～午後5時）
●休館日　12月29日(木)～令和5年1月4日(水)

今日の「いいざい」

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

「お彼岸フェア」開催！

あんずの里市では、9月17日（土）～9月26日（月）までの期間「お彼岸フェア」が開催されます。福津市は、全国でも屈指の花の産地。バラやトルコギキョウ、ストックなどたくさんの花があんずの里市に並びます。産地ならではの新鮮さが魅力で、お手頃価格で旬の花をお楽しみいただけます。予算に応じてアレンジメントもできますので、ぜひお気軽にご相談ください。

▲福津の新鮮で美しい花々

営業時間は午前8時30分～午後5時、第2木曜日は定休日です。問い合わせは☎52・5995まで。

問 福津いいざい☎72・6333

新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

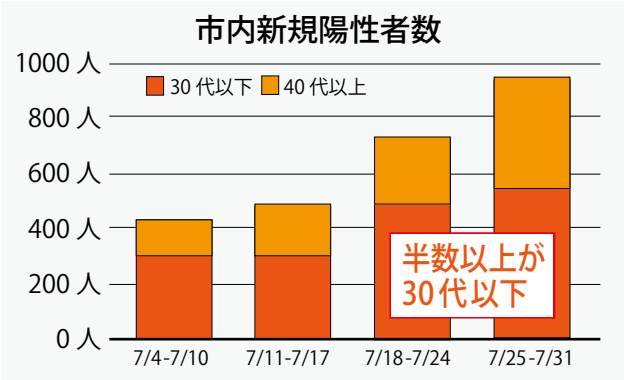
※8月1日時点の情報です。最新情報は、市公式ホームページを見るか、市新型コロナワクチンコールセンターにお問い合わせください

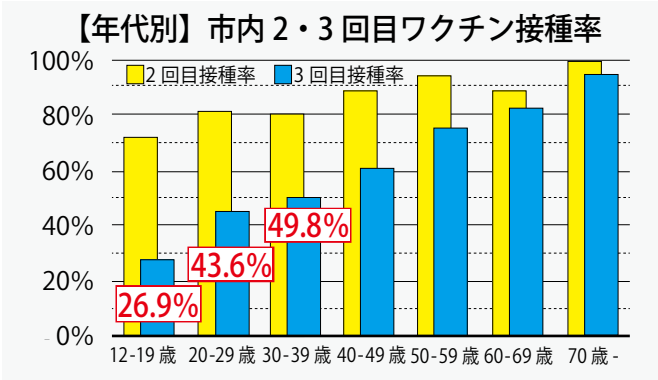
〈3回目接種がお済みでない皆さんへ〉

初回免疫（1・2回目接種）のオミクロン株に対する感染予防効果や発症予防効果は、時間の経過とともに著しく低下しますが、3回目接種によって回復します。

若い人でも、新型コロナウイルス感染症に感染し、重症化する人がいます。また、感染後、治療や療養が終わっても、症状が長く続く後遺症が残る場合があります。

若い世代での感染者が増える一方で、若い世代の3回目接種率は福津市でも5割弱と低い状況にあります。自分を守り、家族や友人、そして地域医療を守るために、3回目のワクチン接種の検討をお願いします。





〈現在、実施している接種〉

下表の○がついている回数の接種を受けることができます。接種は、既定の接種間隔を空けることが必要です。間隔は、ワクチンの種類によって異なります。

年齢＼回数	初回		追加	
	1回目	2回目	3回目	4回目
5～11歳	○	○		
12～17歳	○	○	○	
18～59歳	○	○	○	○ ※一部のみ
60歳以上	○	○	○	○

現時点で確定している新型コロナワクチン接種は左表の回数のみです。記載のない接種については、決まりしだい、市公式ホームページや広報紙でお知らせします。

※18～59歳で4回目接種の対象になる人は「基礎疾患を有する人」「感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人」「医療従事者・高齢者施設などの従事者」のいずれかに該当する人のみです。該当する人で接種を希望する場合には、接種券の交付申請が必要です。詳しくは市公式ホームページをご確認ください

次に当てはまる人で、接種を希望する人は手続きが必要です

（1）【4回目接種】18～59歳の人で①基礎疾患を有する人②感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人③医療従事者④高齢者施設などの従事者

（2）接種券を紛失した人

（3）福津市に転入した5歳以上の人のうち、接種券の交付申請をしていない人

（4）これまでの接種において「接種券なしで接種した」「転入前の自治体の接種券を使用した」「住民票と異なる住所を予診票に記入した」のいずれかの場合に該当する人

※申請方法など、詳しくは市新型コロナワクチンコールセンターへお問い合わせください

福津市新型コロナワクチンコールセンター

予約専用ナビダイヤル ☎0570・094056

相談窓口 ☎0940・62・6078、FAX0940・42・6939

メール　system3@city.fukutsu.lg.jp

受付時間 午前9時～午後5時（8・9月は土曜・日曜日、祝日も受け付け）

※電話することが難しい場合はファクスまたはメールでお問い合わせください。なお、回答までに数日間時間を要する場合があります

◀新型コロナワクチン接種に関する詳しい情報は市公式ホームページをご覧ください

information

情報広場

市や国、県などからのお知らせのコーナーです。市外局番を省略しているもの（福津市・宗像市）は0940です。

市役所代表電話☎42・1111

講座・イベント

認知症当事者の話を聞いてみませんか

認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていくためにはどうしたらよいか、当事者の声を聞いて一緒に考えてみませんか。

日 9月21日（水）午後1時30分～午後3時　※受け付けは午後1時～
場 市立図書館
定 30人
¥ 無料
期 9月9日（金）
問 市地域包括支援センター☎43・0787

市立図書館のイベント案内

❶「子ども絵画教室」の参加者を募集

講師指導のもと、読書感想画を描きます。完成作品はお預かりし、秋の読書感想画展で展示します。日程によって講師が変わります。①と②どちらかを選んでお申し込みください。無料で参加できます。

日 ①9月17日（土）②9月18日（日）各日午前10時15分～　※2時間程度
場 市立図書館
対 中学生以下の市民
定 各日先着20人
演 ①TORII絵画造形教室主宰　鳥井正夫さん②未定
持 絵の具一式、クレパスなど、題材にする本
受 9月6日（火）午前10時から窓口か電話で受け付け

❷「ぬいぐるみおとまり会」の参加者を募集

お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会を楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊まりさせてみませんか。

日 10月29日（土）午前11時～　※ぬいぐるみのお返しは10月30日（日）午後2時～午後6時
場 市立図書館
対 市内在住の未就学児
定 先着5組
受 9月13日（火）午前10時から窓口か電話で受け付け

❸読書ボランティア養成「お話を語る入門講座」の受講者募集

昔話などの物語を覚え、本を見ないで語る「語り」について、基礎から学ぶ講座です。

日内 ①10月21日（金）「ストーリーテリングの基礎」②11月4日（金）「実践1」③11月11日（金）「実践2」④11月25日（金）「実践3」⑤11月30日（水）「通しリハーサル」⑥12月1日（木）「発表会」※時間は①～⑤午後1時30分～午後3時30分⑥午前10時15分～午後0時30分
場 市立図書館
対 すべての日程に参加でき、読書ボランティアとして活動する意思がある人
定 先着10人
¥ 無料
演 梅田恵子さん
受 9月9日（金）午前10時から窓口か電話で受け付け
❶❷❸の問 市立図書館☎42・8000

市複合文化センターのイベント案内

❶「ガーデニングワークショップ」を開催

「①プランターカバー作り」と「②季節の寄せ植え」をします。今年の秋はガーデニングに挑戦してみませんか。片方のみの申し込みもできます。

日 ①9月11日（日）午後2時～午後4時②9月25日（日）午後2時～午後4時
場 市複合文化センター
対 高校生以上
定 各先着15人　※要予約
¥ ①②3500円　※当日現金
受 市複合文化センター窓口または電話

❷「ロビーコンサート」を開催

毎年人気のロビーコンサートを今年も開催します。

日 9月10日(土)午後5時～
演 カメリア吹奏楽団、歌声バンド、メンネルコール福津
場 カメリアホール
¥ 無料

❸「花育キッズ」を開催

秋の花を使ってフラワーアレンジメントをつくります。

日 9月24日（土）午後2時～午後4時
場 市複合文化センター
対 5歳～小学生　※保護者同伴
定 先着12人　※要予約
¥ 3000円　※当日現金
受 市複合文化センター窓口または電話
❶❷❸の問 市複合文化センター☎52・3321

「全国一斉司法書士による手続支援のための養育費相談会」を開催

県青年司法書士協議会は全国青年司法書士協議会と共催で養育費に関する電話相談会を開催します。養育費で困りごとがあれば気軽に相談ください。秘密は固く守られます。

日 9月25日（日）午前10時～午後4時
¥ 無料
問 県青年司法書士協議会村上さん☎092・324・0162、相談ダイヤル☎0120・567・301

高齢者の社会参加のための「剪定（せんてい）講習会」を開催

地域の働く意欲のある高齢者に、雇用就業機会を促進することを目的として映像による講習会を実施します。

日 9月28日（水）午前10時～午後2時
場 市シルバー人材センター
対 市内在住で60歳以上の人
定 先着15人
内 安全作業と用具の取り扱い方や整枝剪定の方法
¥ 無料
期 9月16日（金）
問 市シルバー人材センター☎43・6541

「500kcal料理教室～適塩編～」の参加者を募集

塩分控えめでもおいしく食べるための調理の工夫や、減塩食品を使った実習と試食をします。

日 9月21日（水）午前10時～午後1時30分
場 ふくとぴあ
対 市内在住の人
定 20人
¥ 材料費として500円
持 エプロン、マスク、三角巾、布巾2枚、筆記用具
期 9月13日（火）
問 市食生活改善推進会事務局（いきいき健康課内）☎34・3351

第7回なまずの郷相撲大会の参加者募集

なまずの郷で子ども相撲大会を開催します。

日 10月23日（日）午前8時30分～
場 なまずの郷相撲場　※受け付けは弓道場で行います。雨天時は弓道場で開催
対 市内在住の小学生
定 40人
¥ 無料
受 ファクスまたはなまずの郷
期 10月10日（月・祝）
問 なまずの郷☎42・8800 F42・8100

宮司コミュニティセンターのイベント案内

日曜午後のジャズ&ポップス

毎月第2日曜日に開催しています。プロによるジャズとポップスの演奏会です。

日 10月16日（日）午後3時～
※開場は午後2時30分
定 先着50人　※要予約
¥ 一般1500円、高校生以下500円　※幼児無料
演 ボーカリストサラさん、ジャズピアニスト井上道子さん

みやじ歌声喫茶

毎月第2・第4水曜日に開催しています。昭和歌謡や童謡、ポップスをみんなで楽しく歌いましょう。

日 9月14日（水）、9月28日（水）午後2時～午後4時
定 先着50人　※要予約
問 宮司コミュニティセンター☎52・5901

9月20日はバスの日 バスに乗ろう！

問 市都市管理課 ☎62・5036

普段自家用車で行っている場所にバスで行ってみませんか。いつもとは違った景色が味わえるかもしれません。

市内には西鉄バス、JR九州バスの民間路線の他、ふくつミニバス、宮若市コミュニティバスが運行しています。近年バス路線の維持がとても難しく、各地で路線の減便・廃止が実施されています。バス路線に限らず公共交通は皆さんの利用によって支えられています。普段の外出の一部で構いませんので、公共交通の利用をご検討ください。

ふくつミニバスの時刻表は、市公式ホームページの他、Google（グーグル）マップ、NAVITIME（ナビタイム）でも検索できます。ぜひご活用ください。

なお、ふくつミニバスは令和3年4月1日から、運行路線およびダイヤの大幅な見直しを実施いたしました。

また運賃は1回200円ですが、WAON（ワオン）決済を利用すると180円で乗車できます。なお、小学生、障がい者は100円、未就学児は無料です。詳しくは市公式ホームページでご確認ください。

～ふくつミニバス　地域説明会・意見交換会開催のお知らせ～

ふくつミニバスは、地域公共交通網形成計画に基づき、令和3年4月に新路線での運行を開始しました。これまでの運行実績などについて説明するとともに、今後の路線改善に向け、市民の皆さんの声を聴くため、意見交換会を開催します。ぜひご参加ください。

日　程	場　所
9月3日(土)午後 1時～	市役所(別館 1階大ホール)
9月5日(月)午前10時～	福間南郷づくり交流センター
9月6日(火)午前10時～	福間郷づくり交流センター
9月8日(木)午前10時～	神興郷づくり交流センター
9月9日(金)午前10時～	津屋崎行政センター
9月12日(月)午前10時～	神興東郷づくり交流センター
9月13日(火)午前10時～	勝浦郷づくり交流センター
9月14日(水)午前10時～	宮司コミュニティセンター
9月15日(木)午前10時～	上西郷郷づくり交流センター

市民グラウンドゴルフ団体戦と初心者教室の参加者募集

団体戦

日 10月15日（土）午前9時～正午　※予備日は10月22日（土）
場 なまずの郷
対 市内在住、在勤のグラウンドゴルフ愛好者
定 40団体　※1団体5人、要予約
¥ 1団体千円
持 用具
受 市グラウンドゴルフ協会永野さん☎、F52・4706
期 9月24日（土）
問 市体育協会　萩原さん☎42・0770

初心者教室

用具を持っている人はご持参ください。持っていない人は申し出てください。

日 10月24日（月）、10月28日（金）、10月31日（月）、11月4日（金）、11月7日（月）、11月11日（金）各日午前9時～午前11時
※計6回開催予定
場 なまずの郷
対 市内在住の人
定 30人
¥ 無料　※保険は各自で加入
期 10月1日（土）
問 市グラウンドゴルフ協会永野さん☎52・4706

博多座公演を半額で観劇できます

公演名　女の一生
日 11月18日(金)午前11時、11月19日(土)午後4時、11月21日（月）午後4時、11月28日(月)(土)午後4時、11月29日(火)午前11時、午後4時、11月30日(水)午前11時
定 各回50人　※応募多数の場合は抽選、9月30日（金）ごろ当選はがきを発送
¥ 6750円　※別途取扱手数料と振替手数料が必要
演 大竹しのぶ　ほか
受 はがきに代表者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望公演日時（1通につき1公演）、人数（2人まで）を記入し、〒810-8799福岡中央郵便局留「市民半額会」宛てに郵送
期 9月15日（木）消印有効
問 公益社団法人日本演劇興行協会市民半額会事務局☎092・751・8258

JR九州からのお願い

線路側に木が倒れないように管理をお願いします！

線路のそばで木を切る際、線路側へ木が倒れると列車の運行に支障をきたします。

線路のそばで木を切る際は事前にJR九州に相談をお願いします！

相談先　博多保線区☎092・642・1720

万が一、木が倒れて電線に引っ掛かった場合、感電する恐れがあります。この場合、倒れた木に絶対に触れず、以下の連絡先まで至急連絡してください。

JR九州　電力指令☎092・624・3836

宗像教職員文化作品展を開催

福津市、宗像市の小・中学校、高校の教職員や、退職者が制作した絵画や彫刻など、日常生活や教育現場の中から生まれたさまざまな作品を展示します。

日 9月17日（土）～9月25日（日）午前10時～午後5時
※9月20日（火）は休館日、9月17日（土）は午後1時から開館、9月25日（日）は午後4時に閉館
場 宗像ユリックス（宗像市）
¥ 無料
問 宗像教職員文化作品展実行委員会事務局☎36・2203

募集

社会体育施設の指定管理者を募集

市では、次の施設について、令和5年度からの指定管理者を募集します。

応募資格や応募方法などは、募集要項をご覧ください。募集要項は市郷育推進課で配布し、市公式ホームページでも入手できます。

対象施設　社会体育施設（福間・津屋崎体育センター、福間・津屋崎武道館）
期 9月12日（月）～10月13日（木）午前8時30分～午後5時
指定の期間　令和5年4月1日～令和10年3月31日　※5年間を予定
施設見学会　9月20日（火）午後1時30分～
指定候補者の決定　11月下旬を予定　※指定の決定には議会の議決が必要です
問 市郷育推進課☎62・5079

おねがい会員の登録申し込みを受け付け中

ファミリー・サポート・センターふくつでは、子どもの一時預かりなど、子育てを手助けしてほしい人が、有償ボランティアの「まかせて会員」に依頼できる相互援助活動を行っています。「まかせて会員」にお願いするためには、講習を受けて「おねがい会員」になることが必要です。受け付けは随時、行っています。詳しくはお問い合わせください。

問 ファミリー・サポート・センターふくつ☎43・0338

「北九州いのちの電話」の電話相談員を募集

「北九州いのちの電話」は、さまざまな悩みや不安、危機に直面しながら身近に相談相手がいない人の相談を、訓練を受けたボランティア相談員が電話を通して共に考え、支援していくボランティア団体です。

皆さんも養成研修を受け、一緒に活動してみませんか。応募書類や受付方法など、詳しくはお問い合わせください。

研修期間　10月8日～令和6年2月　※年末年始は休み
場 県立北九州勤労青少年文化センター（北九州市）
対 次の要件を全て満たす人
①20歳～68歳までの人②講座に参加して認定を受け、相談員としてボランティア活動ができる人
定 30人
¥ テキスト代などを含め3万円
期 9月20日（火）
問 北九州いのちの電話☎093・652・6628

お知らせ

国民年金付加保険料のお知らせ

国民年金の一般保険料に加えて月々400円の付加保険料を納めると、受給する年金額を増やすことができます。加算される金額は、年額「200円×付加保険料納付月数」となります。詳しくはお問い合わせください。

※付加保険料は申し出をした月分から支払いが発生し、さかのぼって加入できません。また、国民年金基金との併用はできません

対 免除や猶予を受けている人を除く国民年金の第一号被保険者、65歳以上を除く任意加入被保険者
持 マイナンバーが確認できるもの、または年金手帳、運転免許証などの写真付きの本人確認書類　※口座振替を希望する場合は預貯金通帳とその届出印
問 東福岡年金事務所☎092・651・7967、市保険年金医療課☎43・8127

令和4年度 住民税非課税世帯等 臨時特別給付金のお知らせ

令和4年度住民税均等割非課税世帯や、新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変のあった世帯を支援する給付金です。1世帯当たり10万円を支給します。住民税非課税世帯と家計急変世帯の受給は重複できません。

住民税非課税世帯

対象　基準日（令和4年6月1日）において、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯　※すでに、令和3年度の臨時特別給付金を受け取った世帯は対象外です

受付方法　市から対象と思われる世帯に対し、7月26日に書類を発送しました。

受付期限　10月31日（月）　※当日消印有効
令和3年度の臨時特別給付金の申請が済んでいない世帯は、9月30日（金）までに申請してください。期限を過ぎると受け付けできません。

家計急変世帯

対象　住民税非課税世帯以外の世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降家計が急変し、同一の世帯に属する者全員が令和4年度分の住民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯
※令和4年1月から令和4年9月までの任意の1カ月の収入によって判定

受付方法　申請書は市公式ホームページからダウンロードできる他、臨時特別給付金窓口で配布します。必要事項を記入し、収入額が確認できる添付書類とともに、臨時特別給付金窓口に郵送でご提出ください。

郵送先　〒811−3293（住所不要）
福津市役所福祉課臨時特別給付金　担当宛て

受付期限　9月30日（金）　※当日消印有効

問い合わせ　市特別臨時給付金コールセンター☎62・6212

小規模修繕契約希望者の業者登録を受け付け

令和4年から令和5年度分の登録を受け付けます。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。

日 10月3日（月）～10月14日（金）午後1時30分～午後4時
対 ①②のいずれにも該当する市内事業者　①一般および指名競争入札参加資格申請をしていない②市発注の予定価格50万円以下の小規模修繕の見積りへの参加を希望する
登録業種　大工、左官、板金、ガラス、内装、建具、畳
受 市公式ホームページから申請書をダウンロードし市契約管財課に持参　※郵送、メールなどでの申請はできません。また、窓口での申請書配付は行いません
問 市契約管財課☎43・8135

市社会福祉協議会への香典返し

（敬称略、7月20日までの届け出分）

故人	喪主
角光 正勝	角光 由子
浅井 史郎	浅井 敏子

一般寄付

神興東地域郷づくり推進協議会 郷づくりカフェ

問 市社会福祉協議会（ふくとぴあ）☎34・3341

個人情報保護制度の運用状況

市が保有する個人情報の開示、訂正、削除などを求める個人の権利を明らかにし、個人の権利利益を保護することを目的としています。

令和3年度の運用状況を報告します。非開示には文書不存在を含みます。

個人情報の開示などを請求できるのは本人か、本人が死亡した場合は法定相続人または相続財産管理人、本人と事実上婚姻の関係にあった人だけです。

①請求件数　27件
②開示の処理状況　全部開示16件、一部開示10件、非開示1件、審査請求件数0件、是正の申出件数0件、訂正などの請求件数0件
問 市総務課☎43・8196

情報公開制度の運用状況

市が保有する情報を公開し、知る権利を保障します。市民の参加や監視を促進し、市民生活の維持・向上を図り、開かれた市政の実現を目的としています。

令和3年度の運用状況を報告します。非公開には文書不存在を含みます。

①請求件数　78件
②処理状況　全部公開17件、部分公開42件、非公開12件、取り下げ7件
③審査請求件数　6件
問 市総務課☎43・8196

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求はお済みですか

令和2年4月1日において戦没者などの妻や父母などの公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に、戦没者などの死亡当時のご遺族で次の順番による先順位の対象者1人に、第11回特別弔慰金が支給されます。まだ請求していない人は、お問い合わせください。

対 弔慰金受給権者、戦没者などの子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた3親等内の親族
支給内容　額面25万円、5年償還の記名国債
期 令和5年3月31日（金）
問 市福祉課☎43・8188

広報ふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見など、皆さんの声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とする他、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていませんのでご了承ください。

きりとり
POST CARD

郵送する場合お手数ですが63円切手をお貼りください

811-3293
福津市役所
まちづくり推進室 行

広報ふくつ 2022.9

フリガナ
氏名
年齢　歳
住所　〒　－
電話番号
ペンネーム

広報ふくつ 9　Public Relations　みんなと市のいい関係

7月中のひとの動き　7月末現在

出生43人 死亡60人 転入240人 転出187人

内訳		前月比	前年比
■人口(人)	68,359	+36	+716
男性(人)	32,302	+25	+322
女性(人)	36,057	+11	+394
■世帯数(世帯)	29,567	+33	+545

新型コロナウイルス感染症に関する相談・受診方法　※8月17日現在

発熱等の症状がある場合、まずは、かかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話相談してください。

- **相談した医療機関で診療・検査が可能な場合**→当該医療機関を受診
- **相談した医療機関で診療・検査ができない場合や、かかりつけ医がなく、相談する医療機関に迷った場合**
  →受診・相談センターに問い合わせて、案内された医療機関に電話相談した上で受診

注意点

- 受診前に必ず電話相談をし、来院時間を決定してください。
- できる限り公共交通機関以外で受診するようにしてください。
- 来院時間を守り、マスクを着用して受診してください。

※重症化しやすい高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、妊婦の方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合は早めにご相談ください。

相談先　受診・相談センター（宗像・遠賀保健福祉環境事務所）☎0940・36・6098、ファクス0940・47・0031（夜間休日の相談先は福岡県保健所夜間休日緊急連絡番号☎092・643・3288）

新型コロナワクチン接種証明書

ワクチン接種後、接種券にシールが貼られて証明書になります。

紛失したときは　紙による証明書を取得するときは、市新型コロナワクチン接種対策室に申請してください。マイナンバーを使って、電子版の証明書を取得することもできます。

問い合わせ　市新型コロナワクチンコールセンター☎62・6078

農業収入保険の一部を補助します

新型コロナウイルス感染症や予期せぬ自然災害などのさまざまな経営リスクに備えるために加入する収入保険の一部を補助します。

対 令和4年度に農業収入保険に加入した市民

内 積立金および付加保険料を除く、収入保険の保険料の2分の1に相当する額以内を補助金として交付

期 個人の場合は12月末まで、法人の場合は令和5年3月31日までに保険加入手続きが完了すること

問 県農業共済組合筑前福岡支所☎092・624・222

11 県労働委員会をご利用ください

労使交渉が進展しない、使用者から不当な取り扱いを受けたなど、労働組合と使用者との労働問題解決のためのあっせん、不当労働行為救済申し立ては県労働委員会をご利用ください。

労働委員会は、公益委員、労働者委員および使用者委員の3者で構成される公正、中立な行政機関です。労働問題に詳しい委員が、それぞれの立場でトラブルの円満な解決を支援します。

問 県労働委員会事務局☎092・643・3980

相談

こころの健康相談をご利用ください

毎月1回、こころの健康相談を実施しています。自分のことや家族の気になることなど気軽にご相談ください。相談は精神保健福祉士が受け、秘密は固く守られます。

日 9月26日（月）午後2時～午後4時　※1人1時間

場 ふくとぴあ

定 2人　※要予約

期 9月20日（火）

問 市いきいき健康課（ふくとぴあ）☎34・3351

100歳 おめでとうございます

令和5年3月31日までに100歳を迎える人を紹介します。

松尾 サダ子（津丸区）
花田 精介（新東区）
中村 勝次（原町1区）
山本 マサミ（五反田区）
川崎 サカヱ（上西郷区）
櫛間 マツエ（花見3区）
花田 章（光陽台6区）
吉田 スミ子（津丸区）
渡邊 さきの（緑町区）
花田 テルヱ（梅津区）
山脇 刄太郎（須多田区）
井原 静子（若木台1区）
原元 浩（大和1区）
河津 富枝（四角区）
花田 タツ子（新町区）
杉 マスミ（須多田区）
南 紀子（奴山区）
渡邊 ミネ子（緑町区）
島本 ミヤ子（日蒔野4区）
安松 ミサ（東福間5区）
石坂 ナツミ（大和1区）
梅本 年子（昭和区）
納富 スミ（西福間1区）
佐々木 シゲ子（岡の3区）
椛島 秀子（緑町区）
碇 ハル（宮司ヶ丘区）
吉田 清水（若木台2区）

※敬称略、生年月日順、掲載希望者のみ　8月2日現在

問 市高齢者サービス課☎43・8298

「福津市議会議員一般選挙」の立候補予定者説明会を開催

12月25日（日）執行予定の「福津市議会議員一般選挙」に関する立候補予定者説明会を開催します。

出席者は1候補者に付き3人以内です。詳しくは市選挙管理委員会にお問い合わせください。

日 10月26日（水）午後2時～
※受け付けは午後1時30分～

場 市役所

持 立候補予定者および出席者の印鑑、筆記用具

問 市選挙管理委員会（市総務課内）☎43・8196

香椎税務署からのお知らせ

例年、源泉徴収義務者の皆さんに送付していた「年末調整のしかた」「源泉徴収税額表」および「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」は、行政のデジタル化を踏まえ、見直しを行うこととしました。今後は、これらの年末調整関係手引などに代えて、昨年からの変更点や国税庁ホームページなどを案内したリーフレットを送付しますので、ご理解いただきますようお願いします。なお、年末調整関係手引などは、9月下旬ごろに国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」に掲載します。

問 香椎税務署☎092・661・1031

勝浦・津屋崎・宮司地区にお住まいのかた　お近くの公民館で マイナンバーカードを作りませんか

マイナンバーカードの申請手続きをお手伝いします。マイナンバーカードを持っていない人は、この機会にぜひお越しください。

9月の開催場所

勝浦浜公民館、末広公民館、奴山公民館、星ヶ丘公民館、的岡公民館、渡公民館、岡の2区公民館、在自公民館、津屋崎行政センター、宮司コミュニティセンター、勝浦郷づくり交流センター

※11月末まで市内各地域で開催します。広報ふくつには、その月に発行する号に開催する場所を掲載しますので、10月以降の開催場所は各号でご確認ください。また、右のQRコードからホームページで確認することもできます

持参物

①本人確認書類　※運転免許証などの顔写真付きの本人確認書類は1点、健康保険証などの顔写真なしの本人確認書類は2点必要
②持っている人は、通知カードまたは個人番号通知書

問 市市民課☎43・8103

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市立図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、市公式ホームページからも提出できます。

きりとり

広報ふくつ　2022.9 特集　「新しいまちづくり」の場が誕生しました!!

Q1 今月号の特集はいかがでしたか。次の中から一つ選んで○をつけ、感想をご記入ください。
1.とてもよかった　2.よかった　3.普通
4.あまりよくなかった　5.よくなかった

Q2 今月号でよかったと思う記事をご記入ください。

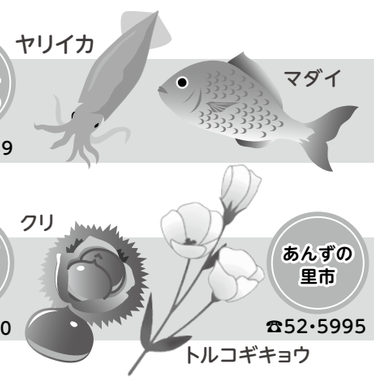
Q3 今月号でよくなかったと思う記事をご記入ください。

Q4 紙面の感想やご意見、今後どのような特集があればよいかなどを自由にご記入ください。

きりとり

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

9月のおすすめ品!



※天候などによって、収穫時期がずれる場合がありますので、詳しくは電話でお問い合わせください

問 福津いいざい☎72・6333

9 2022 SEPTEMBER

日 SUNDAY　月 MONDAY　火 TUESDAY　水 WEDNESDAY　木 THURSDAY　金 FRIDAY　土 SATURDAY

徹底しよう 感染症対策

手洗い、マスク着用
咳エチケットを心掛けましょう。
感染症流行時の不要不急の外出は控えましょう。

問い合わせ　市いきいき健康課☎34・3351

熱中症にご注意ください!!

こまめに水分を摂り、
外出時は帽子や日傘を忘れずに。
暑い日にはエアコンを
利用しましょう！
屋外で人と2メートル以上の距離があるときはマスクを外しましょう！

公共施設の休館日　※【　】は10月上旬の休館日

- 中央公民館／5日、12日、20日、26日、【3日】
- 宮司公民館／5日、12日、20日、26日、【3日】
- 市立図書館／5日、12日、20日、26日、29日、【3日】
- 宮司コミュニティセンター／6日、13日、20日、27日、【4日】
- 健康福祉館（ふくとぴあ）／10日、11日
- 津屋崎千軒なごみ／13日、27日
- カメリアステージ
  - カメリアホール
    6日、13日、20日、27日、【4日】
  - 図書・歴史資料館
    6日、13日、20日、27日、28日、【4日】
- 福間・津屋崎体育センター
  5日、20日、【3日】
- 福間会館／3日、4日、10日、11日、17～19日、23～25日、【1日、2日、8日】
- 未来共創センター／4日、5日、11日、12日、18日、20日、25日、26日、【2日、3日】
- 子育て支援センターなかよし
  5日、10～12日、19日、23日、26日、【3日、8日】
- 児童センターフクスタ
  2日、9～11日、16日、23日、30日、【7日、8日】

朝市情報　津屋崎漁港 朝市

津屋崎漁港
毎週日曜日 午前7時から
※天候などにより中止になる場合があります。

問い合わせ
宗像漁協津屋崎支所☎52・0053

公設分別ステーション

今月の開設日は4日(日)、10日(土)、18日(日)、24日(土)です。

時間　午前10時～午前11時50分、午後 1 時～午後 3 時50分
場所　公設分別ステーション（ハーモニー広場）

剪定（せんてい）くず・草ステーション

今月の開設日は3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土)です。

時間　午前 9 時～午前11時50分、午後 1 時～午後 2 時50分
場所　林田産業グリーンリサイクルセンター

問い合わせ　市うみがめ課☎62・5019

臨時公設分別ステーション

毎月開設中

※粗大ゴミの収集はありません

今月の開設日は28日(水)です。

時間　午前10時～午前11時50分
場所　福間漁港

問い合わせ　市うみがめ課☎62・5019

1

2

3
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●ふくま郷づくり松林保全活動
  西福間4丁目海岸松林 午前8時～午前9時
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

4
- ●公設分別ステーション開設日
- ●宮司郷づくり松林保全活動
  宮地浜交差点前海岸松林 午前8時～午前9時

5

6

7
- ●シルバー人材センター入会希望者説明会
  ふくとぴあ 午前10時～正午

8

9

10
- ●公設分別ステーション開設日
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

11
- ●マイナンバーカード交付
  （個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書が届いている人のみ）
  市市民課 受付午前9時～正午

12

13

14

15

16

17
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

18
- ●公設分別ステーション開設日

19 敬老の日
- ●食育の日
  「家族みんなで食事を楽しみましょう」

20

21
- ●シルバー人材センター入会希望者説明会
  ふくとぴあ 午前10時～正午

22

23 秋分の日

24
- ●公設分別ステーション開設日
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●ふくま郷づくり松林保全活動
  花見の里海岸松林 午前8時～午前9時
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

25

26

27

28
- ●臨時公設分別ステーション開設日

29

30
- ●納期限（国民健康保険税 第4期、介護保険料 第4期、後期高齢者医療保険料 第3期）

10/1
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●ふくま郷づくり松林保全活動
  ビーチハウス前海岸松林 午前8時～午前9時
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

10/2
- ●公設分別ステーション開設日
- ●宮司郷づくり松林保全活動
  宮地浜交差点前海岸松林 午前8時～午前9時

10/3

10/4

10/5

10/6

10/7

10/8
- ●公設分別ステーション開設日
- ●剪定くず・草ステーション開設日
- ●津屋崎郷づくり松林保全活動
  天神町～東町1区海岸松林 午前8時～午前9時

心も体も健康に

いきいき健康だより

食生活を見直してもっと健康に！

毎年9月は厚生労働省が定める「食生活改善普及運動月間」です。

皆さんは、食生活の改善を通して健康づくりを目指す「福津市食生活改善推進会（以下、食進会）」をご存知ですか。食進会は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、40～90代まで幅広い年齢層の男女51人で活動している市民ボランティア団体です。

食進会は毎月、食事と健康づくりについて学習会を開催し、その学びを料理教室や啓発活動などさまざまな活動を通して、市民の皆さんに伝えています。

料理教室は適塩、糖尿病予防など毎回テーマを決めて開催していて「少量の調味料でもしっかり満足できる味だった」「500キロカロリーでもボリュームたっぷり食べられるんですね」と毎回学びが多く人気の催しです。日程は広報紙や市公式ホームページでお知らせしていますので、ぜひご参加ください。

また、健診会場では骨粗しょう症を予防する料理のレシピの配布、市役所と津屋崎行政センターの献血会場では鉄分とカルシウムがたっぷり取れるおやつ「いりこピー」の配布をするなどの啓発活動も行っています。

▲栄養満点のいりこピー

丈夫な骨を保ち、骨粗しょう症を予防するには、普段の食生活の中でカルシウムなどの骨に必要な栄養を十分に取ることが大事です。カルシウムたっぷりの食材やレシピについては、健診や献血会場などでピンクのTシャツを着た食進会メンバーにぜひお尋ねください。

▲地域のかたがたを元気にするピンクのTシャツがトレードマークです

あなたの骨は大丈夫！？

骨密度（骨量）は、20歳ごろにピークを迎え、50歳前後から減少していきますが、若いころの無理なダイエットや偏った食生活で骨が十分に育たず、骨粗しょう症に陥りやすくなっている可能性もあります。

市の骨粗しょう症健診は、DXA（デキサ）法という弱いレントゲン線を前腕に当てて測定する方法です。精密な測定が数分間で行えます。40歳を過ぎたら、ご自身の骨密度を定期的に測りましょう。

対象者　平成5年3月31日時点で40、45、50、55、60、65、70歳の女性
費　用　400円
日　程　令和4年度版健康ガイドや市公式ホームページをご覧ください

ホームページでも日程確認や検診申し込みが可能です▶

問い合わせ　市いきいき健康課☎34・3351

いつまでも住み慣れた地域で過ごしたい！

ささえ合いのまち福津

星ヶ丘区福祉会が外出支援活動開始！

市社会福祉協議会では、高齢者の外出支援などの介護予防を目的に、外出支援活動団体サポート事業を実施しています。現在、自治会や小地域福祉会など６団体が取り組んでいて、今年度は新たに星ヶ丘区福祉会が登録されました。

支援活動初回となった７月６日には、地域の高齢者６人と介助者３人が参加し、市内のスーパーに買い物に行きました。参加した人からは「免許を返納したが、近くにスーパーがなく、坂が多い地域なので、買い物に不便を感じていました。このような活動があって助かります」「車の中で、皆さんとおしゃべりしながら楽しく参加できました」といった声が上がっていました。星ヶ丘区福祉会では、毎週定期的に支援活動を実施していく予定です。

団体登録には要件がありますので、登録を希望する団体は市社会福祉協議会または市高齢者サービス課にお問い合わせください。

▲支援の輪が少しずつ広がっています

問い合わせ　市社会福祉協議会☎34・3341
市高齢者サービス課☎43・8191

何かあったら、まず相談！

相談あれこれ

○消費生活相談
月曜・水曜・金曜日（閉庁日は除く）／午前9時～午後4時／市消費生活相談窓口☎43・8106　※閉庁日は☎188へ

○高齢者のための相談
月曜～土曜日（祝日、第2土曜日は除く）／午前8時30分～午後5時／市地域包括支援センター ☎43・0787

○行政相談（ふくとぴあ）
第2水曜日（祝日は除く）／午前10時～午後3時／市人権政策課☎43・8129

○無料法律相談の紹介　※①②のどちらか1年度に1回
①チケット方式（要紹介状発行）/月曜・水曜・金曜・土曜日（お盆、祝日などは除く）/午後1時～午後4時
②弁護士派遣方式（要事前予約）/毎月第2・第4火曜日（祝日の場合、翌開庁日）/午後1時10分～午後4時/市人権政策課☎43・8129

○ふくつ女性ホットライン
祝日を除く毎日／午前10時～午後5時（木曜日は午後7時まで）／☎092・401・5353

○心配ごと相談（ふくとぴあ）
第2・第4水曜日（祝日の場合は問い合わせ）／午前10時～午後3時／市社会福祉協議会☎34・3341

○特設人権相談（ふくとぴあ）
第4水曜日（祝日の場合は問い合わせ）／午前10時～午後3時／市人権政策課☎43・8129

○身体障がい者相談（ふくとぴあ）
第4水曜日（祝日の場合は第2水曜日）／午前10時～正午／市福祉課☎43・8189

夜間、休日の

救急診療

9月の休日外科当番医　福 福津市　宗 宗像市

4日(日)	ひさだ脳神経外科	宗	☎62・5233
11日(日)	宗像乳腺外科	福	☎62・5705
18日(日)	さきむら整形外科リハビリクリニック	宗	☎39・7041
19日(月・祝)	まつばら整形外科	宗	☎39・7811
23日(金・祝)	松野脳神経クリニック	福	☎43・5055
25日(日)	東郷外科医院	宗	☎36・4146

10月の休日外科当番医　福 福津市　宗 宗像市

2日(日)	桑原整形外科医院	福	☎42・0020

内科、小児科
宗像地区急患センター☎36・1199
平日　午後7時30分～翌午前6時　※受け付けは午前5時30分まで
土曜日　午後6時～翌午前9時
日曜日、祝日　午前9時～翌午前6時　※受け付けは午前5時30分まで、翌日が休日の場合は午前9時まで

小児救急電話相談　365日開設
#8000 または☎092・731・4119（専用電話番号）
平日　受付　午後7時～翌午前7時
土曜日　受付　正午～翌午前7時
日曜日、祝日　受付　午前7時～翌午前7時

水道の問い合わせ

使用開始・中止／宗像地区上下水道料金センター☎62・0026
漏水／修理は当番の指定工事業者が対応します。福間地区☎42・7788 津屋崎地区☎52・4420
問い合わせ　宗像地区水道管理センター☎62・0975

福津市立小・中学校 講師募集

○募集職種（県費の講師）　小・中学校の常勤講師、非常勤講師
○募集資格（年齢不問）　該当校種の教員免許状所有者
※該当校種の免許状がない人もまずはご相談ください
○登録方法　右のQRコードから申し込み
○問い合わせ　市学校教育課☎62・5090

▲登録・申し込みはこちらから

子育て支援アプリを利用しませんか？

ポイント1　窓口の予約が簡単にできる
ポイント2　子どもの成長を記録できる
ポイント3　子育て情報が簡単に手に入る

詳しくは市公式ホームページへ▶

備えよう災害

最新の防災放送を聞く　☎0180-999-292
火災現場を問い合わせ　☎0180-999-090
救急車を呼ぶべきか確認　☎#7119

問い合わせ　市防災安全課☎43・8107

防災マップをスマホに!!

防災情報をスマートフォンサイト「福津防災（防災すまっぽん！）」で提供しています。下のQRコードからアクセスすれば、防災マップなどの情報を簡単に見ることができます。スマートフォンで、ぜひ見てください。